

# あぐね



9月

NO.198

# 有利な融資で農業構造改善

## いろいろある融資制度

農業の合理化や生産所得の向上をめざしておられるみなさま、現在農家の所得を高めるには農業金融制度をいかに有利に利用するかにあるとまで言われています。その農業金融制度について、あらましをご説明いたします。

### 農業金融の特色

農業金融というのは、解りやすく申しますと、農業のために使用される資金の融資のことです。

これには「制度金融」と「農協系統金融」の二つに大別されますが、ここでは「制度金融」を取り上げてみましょう。

申すまでもなく、農業という生産は、生物の育成を目的としています。つまり、工場などの機械で製作するのと根本的に違い、生命をはぐくみ育ていくものだということに、他の産業と異なった特徴があります。

- (1) 貸付期間が長期になる。
- (2) 金利が高くなる。
- (3) 資金需用に季節性がある。
- (4) 資金の需用が零細であるということが出来ます。

このような特色があるために、農業金融はどちらかというと、普通の農家の方にはじゅう分利用できにくい点もあります。

そこで、国や県、市町村等で政策的に財政資金を融資したり、利子補給や債務保証などの助成や保証を行なって、円滑な運営をはかる措置をしております。これらを総称して「制度金融」といっているのです。

### 制度金融の区分

農業経営を改善してゆくための利用目的から制度金融を分類すると、おおむねつぎのとおり分けることができます。

- 農業生産の基盤を整える資金  
農業生産の基盤となる、農地の購入・造成・土地改良等にはじゅうに長期で、しかも低利の資金が必要です。

そこで国は財政資金でこれをつくり、農林漁業金融公庫から貸し出すことにしています。これを農林漁業資金または公庫資金といっています。

とくに、今年から施行される農林漁業経営改善資金は、金利が年三分五厘、貸付期間二十五年、貸付限度額一人二五〇万円という条件のいいものです。

● 農業生産施設等の資金  
生産・加工・保管等の施設に必要な資金も額が大きく、貸付期間も長期になっています。

これらはほとんど農業近代化資金で融資されます。

近代化資金は、金利年六分五厘ですが、県や市町村が助成して、金利年五分で借りられるようになっていきます。

対象は、農用諸施設・農機具類・永年作物の植栽・生産家畜・乳牛の購入・耕地防風林、小土地改良などです。

● 経営維持災害対策等の資金  
災害や疫病などは、突発的に発生することが多く、そのために農業経営がますますこたがります。そんなとき、経営を維持改善するための資

金が必要になります。

● 農林漁業災害経営資金は、台風や干ばつ等の天災を受けたとき、それをたて直すための資金を低利（被害程度に応じて年三分五厘から六分五厘まで）で五年以内に返済することを条件に貸し付けます

また病気・負傷・災害・負債整理等のために、やむを得ず農地を手放さなければならぬというふうなときは、農林漁業金融公庫が取り扱う自作農維持資金を借りることが出来ます。これは、金利年五分、貸付期間二〇年以内です。

● 農業技術導入のための資金  
新しい優良育種・機械農法・ビニール園芸等・新しい農業技術を取り入れようとするときは、無利子の貸付期間一年から三年の農業改良資金を借りることが出来ます

### 九五歳の笑

弓木野計佐さん  
山下 弓木野

九月十五日はおとしよりの日です。

わが國の老齢人口は年々増加し、老人に関する対策もいろいろ検討され、老後の生活を明るく豊かなものにしようと努力されています。

このことは、単におとしよりのだけでなく、すべての人々にとってもうれしいことです。この日を新たににして、みんなが理解し合い、老後の福祉を確保し、平和な家庭や明るい社会をつくるよう努力したいものです。

弓木野計佐さんは、今年でちょうど九五歳になられ、女性としては市内で最高年齢者になります。

今でもたいへんお元気で、お孫さんのお守りはもとよりまだ草刈りもされています。現在市内には九〇歳以上のおとしよりが二七人おおいでになります。

これらの方々には、明治の初期、あるいはその前から、当市のためにそれぞれの地域で働き続け、現在の当市の基礎をつくりあげていただいた



(山を囲ってポンタン園の尾端にて)



農業関係のおもな制度金融一覧表

資金の種類	利率	償還期間	
		年	年
農業構造改善事業推進資金	3.5~6.5	10~17	3~10
果樹園経営改善資金	5.5~6	15	10
畜産経営拡大資金	5.5~6	12	3
農地取得資金	4~4.5	22	3
未墾地取得資金	4~4.5	22	3
林業経営改善資金	4~5	20~25	1時償還
農地牧野改良造成復旧資金	3.5~6.5	15	3~5
造林資金	4~6.5	10~15	15~20
共同利用施設資金	7~7.5	15	2
自作農維持資金	5	20	3
農業技術導入資金	0	1~3	-
施設資金	5	12	3
農機具資金	5	7	2
植栽資金	5	15	3
家畜資金	5	5	2
耕地防風林造成資金	5	10	2
小規模土地改良資金	5	10	2
農林漁業経営資金	3.5~6.5	5	0.5~1
農林漁業事業資金	6.5	3	-
樹園育成資金	5	8	2
家畜資金	5	1	1
自立経営資金	5	8	2
生活改善資金	5	8	2
農林漁業経営構造改善資金	5	12~15	3~10
開拓保証資金	5	3~5	2
南九州防災営農資金	5	10	2

# さらに借りやすい

## 本県単独の融資制度

右頁でのべたのは法律にもとずく制度金融です。

とここで、国の制度金融も農業基本法制定以来、ひじょうにじゅう実されてきました。しかし、本県の農業経営規模は全国的にみて零細で資本力も少ないようです。そこで国の制度金融のとどこかない点を補なう意味で、すこし違った融資制度が必要になります。

そのため本県では、県単独の融資制度をつくり、これを活用してきました。さらに本年度はこれらを整理し、新たなものを取り入れてつぎのような「農業振興資金」

の制度をつくることになりました

①樹園地育成資金  
果樹園の育成期間(植付二年目から六年間)の各年に必要な肥料、農薬、資料等の購入資金

②家畜資金  
肉用牛、豚、ひなの購入資金

③自立経営資金  
農業構造改善事業地域の農家が構造改善事業を推進する場合の負債整理等に必要の営農資金(自作農維持資金の対象となるものは除かれる)

④生活改善資金  
生活設計指導事業地域の農家の台所、浴室、給排水施設、共同施設などの改善に必要な資金

⑤農林漁業経営構造改善資金  
開拓保証資金および南九州防災営農資金、これは国の法令などにともついで融資される関係上、金利をさらに引き下げたために、県が融資残額に対し、利率の助成を行ないます。

左りの表のとおりです。

県と市町村は、「農業振興資金」の資金全部について、金利を年五分にするための助成を行なうことになっています。

また樹園地育成、自立経営、生活改善の三つの資金については、長期的資金ですから、借入

農家の信用力を高めるための債務保証(県農業信用基金協会)を受けられます。

この場合、協会の基金に必要な出費は、全部県で負担することになっていきます。

みなさん、農業もその経営方法等、いろいろ変わりつつあります。ですから、どうしてもこの波を乗り越えなければ、現在の農業経営に活路は見い出せないと思います。

これには資金が必要で、どうぞ、自分の経営目的に合った融資制度を活用し、そうして農業所得の向上をはかりましょう。

市役所内では、農政課と農業委員会事務局がこの事務を担当しています。いろいろなご相談もお受けいたしますので、ご連絡なくおたずねください。

わたくしどもは、これらの方々に感謝の真心を捧げ、よりたいせつにいたわり、さらにさらに長生きされるようお祈りし、合せて、これからの阿久根市の躍進を、実際にお見せしたいものです。

川上 イコ 93歳7月深田

神田 金蔵 93歳4月仲仁田

浜崎 ケサ 93歳3月脇本

下園 佐幸 92歳9月尻下

奥 阿也 92歳6月遠矢

中津西末亀 92歳5月弓木野

梶尾小左衛門 92歳1月黒之浜

田平カメギタ 91歳11月 段

丸塚新右エ門 91歳8月田代上

大平 カメ 91歳8月波留

中島 ギン 91歳7月波留

松林長太郎 91歳6月 柳

小牟田太次 91歳6月新町

牛之浜佐余 91歳5月牛之浜

新穂 カヨ 91歳0月大淵川

梶尾アサノ 91歳0月黒之浜

前平 アキ 91歳0月新町

赤木 ミツ 90歳9月かし西

楠田 毛久 90歳7月高松町

中村 典義 90歳7月本町

春田被津計 90歳6月川端

峯 奈津 90歳5月波留

溝口 タセ 90歳4月黒之上

方々です。

わたくしどもは、これらの方々に感謝の真心を捧げ、よりたいせつにいたわり、さらにさらに長生きされるようお祈りし、合せて、これからの阿久根市の躍進を、実際にお見せしたいものです。

川上 イコ 93歳7月深田

神田 金蔵 93歳4月仲仁田

浜崎 ケサ 93歳3月脇本

下園 佐幸 92歳9月尻下

奥 阿也 92歳6月遠矢

中津西末亀 92歳5月弓木野

梶尾小左衛門 92歳1月黒之浜

今春中学校を卒業し県外へ就職して行った子どもたちが、はたして向うの生活になじんでいるだろうか、わたくしたち市内各中学校職業指導の先生方は、夏休を利用して、その就職先をたずねました。

話し合いて待遇改善

岐阜の水田染工場には市内から十三人の男女がいますが、県立夜間高校に四年生二人・三年生二人・二年生一人・一年生四人が通い、将来大学進学や公務員試験受験への夢を持って働いていました。

新卒の中村君が野求用具の不足を話したところ、翌日は社長がすぐ買ってくれたようです。

大阪の勝田製作所では、新卒の浜崎光俊君が「学校時代の道徳教育は手ぬるい、社長の朝礼での訓話が生にしみよ」と、返ってこちらが意見されるしませんでした。M紡績では食後の休み時間の不足を訴えていたので、出水職業安定所に連絡して、改善を交渉してもらいました。

名古屋のY工業では、二人の男

子が労資一体となって頑張っていました。給料の点において不審な点があったので、相談したところ、三千円近くさかのぼって追給していただきました。

男子の職場で感じたことは、計画的な教育訓練の機会が割合少なく、仕事を通して技術を身につけて自分で人生をきり開いて行かなければならないということでした。

中卒者の取場を尋ねて

阿久根中学校

大橋良雄

松永直寿

藤崎礼子さんは、その勤めぶりや生活態度などで、従業員の模範として表彰されていました。これは就職一年ぐらいいは表彰しないと、いう前例を破ったものでした。また後輩の桐原幸子さんも続いて精を出していました。

女子の職場はたいへん明るく朗らかで、技術というよりもオートメーションという流れ作業の一部分を担当しているところが多いでした。

郷土の市報に感激

大阪の五味紡績と日本化学は姉妹会社として、紡績の大企業です。ここにも市内の出身者が約百人働いています。

大尾出身の小野幸子さんは足の不自由な方ですが、器用な手先をいかして、サンヨウテレビを組立てておられ、それが一時間後には音と像のテストが行なわれていました。ほとんどが冷房の中で、寮

新卒の富吉昭江さんは感激のあまり涙が出てあいきつてもできないほどでした。持って行ったあくねの市報や大島の絵はがき・母校の先生方の寄せ書きに見入り、みんな同様に合ったような喜びようで涙さえにじませていました。

手紙が待ち遠しい

会社側も経営革新時代には入り工場は働いている人々のものとさえ言われるようになり、給料や待遇もひじょうに改善されつつありました。

この子どもたちがもつとも望んでいるのは、郷土からの便りです。みなさん、毎月の市報など、各ご家庭でお読みになったら、どうぞ市外で働いている方々に送ってください。最後に「阿久根のみなさん方によろしく」とのことでした

大阪の日本化学工業にて  
右から、松木憲子・東園早苗  
新堀ゆり子・池田シゲ子・高  
口イサ子・永井野明美・富吉  
昭江さん



九月の解説

陰暦の九月のことを長月（ながつき）といいます。これは、夜の長い月、長くなる月夜長月などというのが定説のようです。

西洋では「セプテンバー」といっていますが、これはこの月がローマの古い暦の七月に当たるので（セプテムは七）からきているのです。

さて九月は秋のはじめの月です。暦の上では八月八日が立秋となっていますが、実際には暑さがきびしく、とても秋とは思われません。

この月には、二十日・二百二十日などと、台風（サイクロン）でもありますが、秋分の日（九月二十四日）のころには、月をはじめとは全く違った秋らしいふぜいが感じられるようになります。

（はぎ女）



# お知らせ板

## 食中毒ご注意

ちかごろ食生活の向上はまことにめざましいものがあります。しかしその反面、食中毒も増加しつつあります。これから運動会やピクニックの秋です。どうぞつぎの点にご注意ください。

● 食中毒をおこさないように心がけてください。

● 食品はできるだけ清潔な店舗から、新鮮なものを購入すること。

● 食品は着色のどぎついものや包装の破れが目立つものは避けましょう。

● 食前にはかならず手を洗ひましょう。

● 煮て食べられる物はかならず煮て食べる習慣をつけましょう。

● 食品はネズミやハエ・ゴキブリなどがは入らない、風通しの良いところに保管しましょう。

● 魚肉の生食に当っては、よく

水洗いをしてください。傷などで化膿した手では、食品をせつたい取り扱わないこと。購入したらできるだけ早目に食べましょう。

## 基本選挙人名簿の調整

毎年九月十五日は基本選挙人名簿と海区漁業調整委員選挙人名簿の調整期日です。

すでに各区長さんをつうじて資格調査をお配りしましたので、ご提出くださったと思いますが、お忘れの方はすぐ選挙管理委員会までご提出ください。

これをすまされると、明年行なわれる公職選挙人名簿に登録されることとなります。

## 奄美大島干害義援金

みなさん奄美大島の干害義援金ありがとうございました。統計四万四千七百四十四円集まり、県の社会課をつうじ、大島に送りました。

全部募合計 四万一千八百四十四円  
阿波協働本部 四千一六〇円  
本之牟礼分校児童会四〇〇円

## 三才未満児を保育

市内の連華と阿光の保育園でも九月から定員の二割以内、三才未満の幼児を保育することになりました。

ご希望の方は市の福祉事務所か直接阿波保育園にご相談ください。

## 進駐軍による被害者に

防衛施設庁では、進駐軍（占領期間中の旧連合軍）により、生命や身体に被害を受けた方に対し、法律にもとづいて、給付金を支払っています。

市内にはこのような方はごいませんが、もしこのことをご存知でなく、まだ請求書を提出していない方は、すぐ鹿児島市山下町県庁内広報課にお問合せください。

また請求書の提出先は、  
福岡市箕子町一五三  
福岡防衛施設局  
熊本市東町四  
福岡防衛施設局熊本支局  
などとなっています。



## アンテナ

### 盆おどり

8月15日お盆の夜、山下でも盆おどりが行なわれました。山下小学校の校庭で小学校、中学校、高等学校の子どもから、青年団、婦人会一般の男女まで楽しくおどりました。



### 黒ん坊大会

8月24日大島の海水浴場でボートレース・ビーチ早飲み競争・黒ん坊大会が行なわれました。

- 黒ん坊大会の子ども部では
- 1位 久保信三君 (出水4四年)
  - 2位 萩崎龍彦君 (阿久根小6年)
  - 3位 浜崎恭次君 (浜町5才)



### 消防操法大会

8月19日阿中校庭で、県消防学校教官審査のもとに、市内消防操法大会が行なわれました。

自動車ポンプでは1位鶴川内分団、2位本部1分団。可搬ポンプでは1位桑原城分団、2位折口分団、3位本部4分団



## アンテナ



# 農事メモ

**水稲** 六月中旬から七月上旬にかけての低温多雨で、水稲はやや軟弱徒長ぎみになっていました。加えて、七月中旬からの高温晴天乾燥、また最近の高温多雨は、水稲に各種病気や害虫が発生しやすい好条件となっています。そうして、ところによってはすでに発生しているところもあります。

**イモチ病**は、七月中旬からの高温により一時停滞していましたが、今後温度が低くなるにしたがって穂首イモチの発生が予想されます。防除法としては、出穂前一週間前と出穂後に水銀粉剤またはブラエスMを10アール当り四五キロ散布します。

**モンガレ病**は、高温と多湿にもなつて発生するので、いつも発生するところでは、出穂前後2か

**衣** お天気のよい日、衣類に風を通しましょう。農作業や家事の都合で、なかなかできないものですが、タンスの引き出しを抜いて、一段ごとに十文字に重ねておくだけでも、湿気の予防になります。

ついでに長袖や毛糸ものも出しておきましょう。九月も末になると、半袖では寒いような日もでてきます。

**食** 秋祭りの季節です。ごちそうによんだりよばれたり、子どもたちにとっては楽しみなものです。

掛のブトン、敷ブトンとも真中の縫目の糸が切れやすいものです。

ら3回モンゼット粉剤を散布します。またイモチ病と同時に防除するときは、モンゲイ粉剤を10アール当り四キロ散布してください。新しい農薬として、ニカメイ虫ウシカ類・ハマキ類によくきくガシマー剤類があります。

台風シーズンには入りましたが台風がきたときはできる限り水をはり、稲をいためないよう努力してください。

九月末に落水し、腰田は早く、乾田は遅く、いずれもモミが固くなり黄色味をおびたところが適期です。実えんどう 無霜地帯は下旬が種子まきの適期です。今年には種子が不足してじゅう分手に入れることができないと思われるので、ハトモダラなどから守り、有効に使用してください。

**トマト** 初期の成育をよくするのがたいせつですから、追肥は早

目に行ないましょう。乾燥防止のため敷ワラを施してください。この敷ワラはいろいろな病気が広がるのを防ぐのにも役立ちます。

九月は台風の間です。トマトを始めすべての作物に、防風対策を備えておきましょう。また通過直後の薬剤散布もたいせつです。

**食** 秋祭りの季節です。ごちそうによんだりよばれたり、子どもたちにとっては楽しみなものです。

掛のブトン、敷ブトンとも真中の縫目の糸が切れやすいものです。



**カンラン** 果実がもっとも大きくなる時期です。朝夕は少し冷えますが、これにともないアカダニの発生が盛んになりますので、じゅう分注意して防除してください。夏草も盛んに茂っており、これは貴重な敷草の資源ですから刈り取って利用しましょう。

**キユウリ** 澆水や排水に気を付け、じゅう分に肥料を施して、のびのびと生育させることがたいせつです。そうして、これは増収にとでも影響します。またベト病やカンラン病の発生にも注意してください。

**カンラン** 育苗中の盛夏まきカンランは、降雨からまもつてやると、根朽病が少なく良い苗ができます。

乾燥した苗床にいくらか肥料を施してもきかないので、澆水を兼ねて液肥として施しましょう。

しかし、食中毒にかかりやすい時期ですから、調理を受けもつ人は、かならず新しいものを仕入れ、くさりやすいものは避け、妙なおいがるおきときは、既食などとしてみずみずしく全廃捨てましょう。

**住** 日射しがへやの中まで入ってくるようになってきました。たたみの日焼けを防ぐために、明るい布地でカーテンを作りましょう。

夏物一掃の売場で見つけると、半値ぐらいで買うことができます。農家などの大きい建物でもこうすると、ずっと明るい感じになります。

これは苦土石灰を施してください。今月は苦土石灰を施してください。10アール当り70から80キロドラマム全園に施します。苦土石灰には石灰分が40パーセントぐらい含まれているので、酸性土じょうには酸性を中和してくれます。

またミカンには石灰分を要求するのだから石灰分を要求するのだから、一石二鳥のききめがありますので、ぜひ実行してください。

りは、キャバリとすることがたいせつです。

緑便や庭先にゾゲを敷いて、いこのひとときを過ごされるのもよいでしょう。毎日忙しさに追われていては、心身を消耗してしまったりばかりです。

アパイトや公園にお住いの方も出窓やテラスに花をかざったり、へやの明りを消して、月影の中でお茶を飲んだり、それそれのくふうしだい、楽しいお月見をされることをおすすめします。

月の夜はいつでも美しいものですが、仲秋の名月(旧八月十五日)

のころは、一段と美しいようです。

## おくやみ(七月分)

大野トヨ子	14	大野	良助
神之内野雄	39		勇助
天保ニワ	70	杉平町	木田重親
新町	60	新町	ミ子
豊田	75	大川	敬太郎
寺地	21		ナ子
中川	35	成賀	一輝
中津	61	赤川	七吉
津	77	津留	マ子
花本	22	大川	忠志
長田	80	長田	行雄
前田	76	前田	北重
大野	75	大野	行雄
松本	81		マ子